

公立大学法人横浜市立大学告示第 129 号

公募型プロポーザル方式の実施

次のとおり、「横浜市立大学附属市民総合医療センター 滅菌業務等委託」について、公募型プロポーザル方式による契約を実施します。

令和 4 年 7 月 28 日

公立大学法人横浜市立大学理事長

横浜市立大学附属市民総合医療センター
滅菌業務等委託に関する公募型プロポーザル募集要項

1 趣 旨

公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センター（以下「センター病院」という。）は、「私たちは、市民の皆様に信頼され『地域医療最後の砦』となる病院を創造します。」を理念に掲げ、高度救命救急センター・疾患別センター及び専門診療科により、地域における救急医療や高度医療の基幹病院として、総合医療を実施しております。

手術の術式等を理解し、医療器材・診療材料等の滅菌業務を確実にを行い、安全で確実に医療が行われる体制をつくることを目的として「滅菌業務等委託」に関して公募型プロポーザルを行います。

広範かつ専門的な知識・ノウハウ・経験を有する、優秀な事業者を公募型プロポーザル方式により特定するため、必要な手続きについて定めています。

2 名 称

横浜市立大学附属市民総合医療センター 滅菌業務等委託

3 プロポーザルの性格

本プロポーザルは、公募型により行います。本プロポーザルは指定された条件下において受託候補者の考え方や具体的な準備・運営に関する能力等を「提案」を通して評価し、受託者を公正かつ客観的に特定するものです。プロポーザルは受託候補者の特定を目的に実施するものであり、契約後の業務においては必ずしも提案内容に沿って実施するものではありません。

4 病院の概要

名称：公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センター

所在地：神奈川県横浜市南区浦舟町四丁目 57 番地

患者数：入院患者 554.1 人／日（令和 3 年度実績 病床利用率 86.4%）

病床数：726 床（ICU、HCU、CCU、NICU を含む）（令和 4 年 6 月末時点）

5 基本方針

本業務は、センター病院が手術等で使用する器材他の滅菌業務等の業務を確実かつ効率的に実施し、良質な医療サービスの提供を行うのはもちろんのこと、業務の効率化等により健全な経営

を維持することを目的としています。

センター病院は、急性期病院として年間約 8,200 件の手術、約 6,200 件の血管等造影・治療、約 10,000 件の内視鏡治療を行っており、横浜市救急医療体制における 3 次救急医療機関の指定を受け、「地域医療最後の砦」として緊急性の高い患者さんや重症の患者さんの受入れを 24 時間体制で行っています。そのため手術等に使用する器材は迅速かつ正確な準備が不可欠ですが、術式別の基本セットだけでも 1,000 種類以上があります。さらに、重篤・重傷の患者さんの緊急手術に当たっては、セット内容の臨時変更や多数の単品追加器材が使用されることがあります。

このため、反復使用する医療器材等の分解・洗浄・組み立て・滅菌・供給等を、迅速かつ適切に実施し、手術部門の安全かつ効率的な運営を実現するため、当該業務受託者には、術式別器材に対する高い専門知識・技術を有し、また相当程度の経験を有する職員を配置できることが不可欠となります。

応募者には以下の諸点を踏まえた提案書の作成をお願いいたします。

- (1) 消毒滅菌業務を、患者及び診療業務の一環として捉え、適切に提供すること。
- (2) 適切な人員の配置、必要な指導・監督・教育を行い、安全で確実に消毒・滅菌器材を提供すること。
- (3) 病院の医療機能を踏まえ、効率的・効果的な業務改善を行い、質の向上を図ること。
- (4) 病院との意思疎通を図り、各部署と連携して円滑に業務を遂行すること。
- (5) 災害時等の緊急時においても業務の継続的かつ安定的な提供を行うこと。
- (6) ライフサイクルコストのコスト削減のため、創意・工夫を行うこと。

6 募集する委託業務概要

「横浜市立大学附属市民総合医療センター 滅菌業務等委託仕様書」を参照願います。

7 委託期間

令和 5 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで（3 年間）

ただし、その場合においても、契約金額及び仕様書は、1 年ごとに見直すこととします。

8 応募手続き

「横浜市立大学附属市民総合医療センター 滅菌業務等委託に関する提案書作成要領」を参照願います。

9 応募資格

令和 4 年 8 月 25 日現在において、次の各号に定める要件をすべて満たしている者で、当該業務の完了まで業務を履行できる者。

- (1) 「令和 3・4 年度横浜市一般競争入札有資格者名簿（物品・委託等）」に登録している者。
- (2) 平成 31 年 4 月 1 日以降に、病床数 500 床以上の総合病院で当院委託仕様と同等もしくはそれ以上の滅菌業務等の受託実績を有していること。
- (3) 横浜市指名停止等措置要綱に基づく指名停止措置を受けていない者及び公立大学法人横浜市立大学契約事務取扱規程第 6 条第 2 項の競争参加停止措置の通知を受けていない者。

10 プロポーザル実施スケジュール（予定）

7月 28日（木） 本学ホームページにて告示予定

8月 5日（金） 現地見学会①

8月 8日（月） 現地見学会②

※現地見学会の参加を希望される場合は、令和4年8月3日（水）までに下記問い合わせ先 Email にて希望の日程をお知らせください。時間は午後1時頃から午後4時頃までの間で1時間程度を予定しております。

8月 25日（木） 参加意向申出書（様式1）、滅菌業務等受託実績表（様式8）

提出締切：午後5時（必着）

9月 1日（木） 参加資格確認結果通知書（様式2）、関係書類提出要請書（様式6）の送付

9月 5日（月） 質問書（様式10）受付締切

（参加資格がないと判断された業者からの質問はお受けできません。）

9月 12日（月） 質問回答

9月 20日（火） 提案書提出締切（様式5）、概算金額提案書（様式9）

提出締切：午後5時（必着）

10月 5日（水） プレゼンテーション実施

10月中 結果通知書（様式7）発送、本学ホームページに結果を掲載、特定受託者との協議、交渉開始、以降業務引継

3月 契約締結

11 停止条件

当委託業務は、令和5年度予算が決定されることを条件とする案件です。

停止条件が解除されない場合は、委託業務として成立しません。

12 問合せ先

横浜市立大学附属市民総合医療センター

管理部 経営企画課 物品管理担当

所在地 〒232-0024 横浜市南区浦舟町四丁目 57 番地

電 話 045-253-5306（直通）

Email u_buppin@yokohama-cu.ac.jp

※提案書作成に関する質問は、別添「提案書作成要領」の規定のとおり電子メールを使用してください。電話及びファックス等による質問の受付及び回答は一切いたしません。